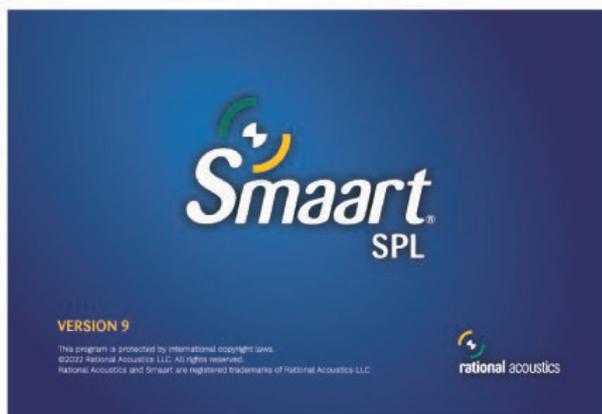


# Smaart v9 エディション別機能比較表

## エディション毎の違い

v9より、Smaartはバージョンベースのシステムからエディションベースのシステムへと移行します。Smaartには4つの異なるエディションがあり、全てのエディションはv9のコードを基本としています。それぞれのエディションでは同一のGUIや制御設定、ホットキー等を採用しています。各エディションは、使用できる機能とその組み合わせに違いがあります。

- **Smaart Suite**は、Real-Time（リアルタイム）モード、Impulse Response（インパルス応答）モード、そしてSPL測定モードを搭載したフラッグシップエディションです。既存のSmaart v8ユーザーや、全ての機能を必要とするユーザーが対象です。
- **Smaart RT**は、Smaart SuiteのReal-Time（リアルタイム）モードを利用できるソフトウェアです。Impulse Response（インパルス応答）モードおよびSPL測定機能は利用できませんが、リアルタイム・スペクトラムおよび伝達関数測定の中核機能を必要とするユーザー向けのエディションです。既存のSmaart Di v2ユーザーや、高度なSPL測定機能やインパルス応答モードを不要とするユーザーが対象です。
- **Smaart LE**は、Smaart RTの機能をよりシンプル化したエディションで、多くの詳細設定機能を省略しています。このエントリーレベルのエディションは音響測定ソフトウェアを初めて利用するユーザーや、限定的な機能の利用を希望するユーザー、そして音響測定を学ぶ学生ユーザーが対象です。
- **Smaart SPL**は、Smaart SuiteのSPL測定モードのみを利用できるエディションです。音圧レベルのモニタリングやログの取得、またレポート作成に特化しており、それらの機能を限定的に利用するユーザーが対象です。



## 機能比較表

	SUITE	RT	LE	SPL
<b>ライセンス</b>				
インストール可能なコンピューターの台数	2	2	1	1
同一ライセンスへのインストール枠の追加	可能	可能	可能	可能
<b>一般的な事項</b>				
デュアルプラットフォームサポート (macOS & Windows)	✓	✓	✓	✓
ASIO, Wave & CoreAudioドライバーのサポート	✓	✓	✓	✓
複数のオーディオI/Oからのマルチチャンネル入力信号への対応	✓	✓	✓	✓
サードパーティ製品対応用API	✓	✓	✓	✓
<b>Real-Time (リアルタイム) モード</b>				
スペクトラム測定: RTAおよびスペクトログラフ (分数オクターブバンド)	✓	✓	✓	✗
チャンネル制限の無い同時スペクトラム測定 (ライブアベレージング)	✓	✓	✓	✗
Transfer Function (伝達関数) 測定: 周波数レスポンス (マグニチュード、フェーズ、コヒーレンス) / ライブインパルス応答	✓	✓	✓	✗
チャンネル制限の無い同時Transfer Function (伝達関数) 測定 (ライブアベレージング)	✓	✓	✓	✗
高度なTransfer Function (伝達関数) 測定: 疑似乱数同期元 / ライブIRのL-IFFTビュー / FTW (Frequency Time Windowing)	✓	✓	✗	✗
Real-Timeモード タイマーマクロ機能: Real-Timeデータ取得の自動化	✓	✓	✗	✗
クライアントウィンドウ: リモートでのReal-Timeデータの閲覧および取得	✓	✓	✗	✗
<b>Impulse Response (インパルス応答) モード</b>				
Impulse Response測定: 高解像度のインパルス応答測定および解析 / RT60などの音響パフォーマンス基準をオクターブ、1/3バンド、ユーザー定義のバンドパスなどで設定 / 明瞭度、STI、STIPA、D/Rなどといったシステム明瞭度基準で評価	✓	✗	✗	✗
チャンネル制限の無い同時Impulse Response測定	✓	✗	✗	✗
<b>SPL測定モード</b>				
チャンネル制限の無い総合的なSPLモニタリング: 複数の入力信号を複数の基準で同時測定 (Peak C / Peak unweighted / Fast & Slow SPL / ユーザー定義可能な複数のLEQ (等価騒音レベル) 基準 / オクターブバンドSPL / OSHA & NIOSHに対応)	✓	✗	✗	✓
限定的なSPLモニタリング: Fast & Slow SPL / Peak C / Peak unweighted / ユーザー定義可能な単一のLEQ (等価騒音レベル) 基準	✗	✓	✓	✗
SPLログの取得: 制限の無い入力信号の測定およびログ取得	✓	✗	✗	✓
SPLメーターグリッド: 複数のSPLを同時にモニタリングできるユーザー定義可能なSPLグリッドウィンドウ	✓	✗	✗	✓
SPLウェブビュー: ウェブブラウザでSPLのリモートビューが可能 (LAN経由)	✓	✗	✗	✓
10 EaZy 製品との互換性: Class 1およびClass 2をSPL	✓	✗	✗	✓

測定に利用可能				
シグナルジェネレーター				
統合的なマルチチャンネルシグナルジェネレーター	✓	✓	✓	✗
乱数および疑似乱数ノイズ、.WAVもしくは.AIFFファイルの再生、サイン波信号	✓	✓	✓	✗
出力プリセット	✓	✓	✗	✗
ピンクスイープ（スイープサイン波信号）	✓	✓	✗	✗